


明日の農業農村整備

共 都 市 に 生 活 する 農 村

2001





はじめに

都市と農村は、
農村の豊かな自然とその恵みを、
身近なところで、共に、楽しみ、憩い、語っています。

この冊子では、
こういった農村のこれからの
「食料を作る」「環境を創る」「地域を造る」
農業農村整備のかかわりを見ていきます。



明日の農業農村整備 共に生きる都市と農村 2001

目次

目で見える都市と農業農村 4
都市と農村の主要指標の比較 6

食料を作る

- 1 米の生産と消費 8
- 2 ほ場整備と労働生産性 9
- 3 麦 10
- 4 大豆 11
- 5 玉ねぎ 12
- 6 大根 13
- 7 レタス 14
- 8 農村のIT 15
- 9 農道と農産物 16

環境を創る

- 1 住民参加による田園環境づくり 18
- 2 水田を利用した環境教育 19
- 3 都市近郊の田園空間 20
- 4 都市近郊の水辺環境 21
- 5 用水路がつくり出す水循環網 22
- 6 貴重な水資源の循環利用 23
- 7 農業用水の多様な利用 24
- 8 汚水・汚泥のリサイクル 25
- 9 美しい田園景観(歴史的施設の保全) 26

地域を造る

- 1 都市と農村の人の交流 28
- 2 交流のための施設づくり 29
- 3 住民が参加した農村づくり 29
- 4 地域造りを担う土地改良区 30
- 5 棚田の役割と保全活動 32
- 6 美しい田園空間の継承(田園空間博物館) 34
- 7 田園住宅地の供給 36
- 8 高齢者福祉・保健施設用地の供給 37
- 9 安全な住環境づくり(浸水被害の防止) 38
- 10 安定した住環境づくり(離島の振興) 39

お問い合わせ先